

公共施設カルテ

1 基本情報

施設名	須坂市野球場トイレ	所在地	須坂市臥竜三丁目 6 番 1 号		
施設分類	スポーツ・観光系施設	所管課	文化スポーツ課		
財産区分	行政財産	延床面積（㎡）	25		
居住誘導区域	該当	防災関連施設	非該当		
設置根拠	須坂市体育施設条例	設置の目的・経緯	体育の振興を図るため		交通アクセス バス停看護専門学校（長野県）から徒歩7分
事業内容		貸付の有無	有		
管理運営の状況	その他	委託内容	使用料収受については公益社団法人須高広域シルバー人材センター		
備考（その他特記事項）					



2 建物の状況

階数 （主たる建物）	地上		地下		建築面積		延床面積	25
構造 （主たる建物）	W造				建築年度 （主たる建物）	1987	築年数 （主たる建物）	37
取得価格	5,045,150				耐震化の状況		新耐震基準施設	
帳簿原価	5,045,150				バリアフリー対応			
減価償却累計額	4,399,999				省エネルギーの対応状況			
老朽化率	87%				施設の劣化状況			

3 施設コスト

単位（千円）

費用		2022	2023	2024	3年間の平均値
	人件費	674	706	730	703
	委託料	685	154	177	339
	光熱水費	1,059	1,605	820	1,161
	維持補修費	832	2,038	999	1,290
	減価償却費	0	10	43	18
	指定管理料				
	その他	104	100	1,386	530
費用合計		3,354	4,613	4,155	4,041

収入	利用料等収入	234	339	317	297
	国庫補助金等収入				
	その他				
収入合計		234	339	317	297

収支	-3,120	-4,274	-3,838	-3,744
利用者一人当たりコスト	0.58	0.73	0.52	0.60

修繕履歴	金額	1,266	内容	2019年度 須坂市野球場内野修繕
		1,291		2023年度 ライト側照明塔改修工事
改修履歴	金額		内容	
今後10年間での大規模改修費用				

4 施設利用状況

利用対象	誰でも	
開館時間	平日	午前5時から午後9時30分
	休日	午前5時から午後9時30分
休館日	12月から2月	
駐車場の有無	有	

	2022	2023	2024	3年間の平均値	平均と2024の比較
年間利用者数	5,778	6,317	7,960	6,685	19%
年間利用可能人数					
利用率					
(参考) 年間目標利用人数					
年間利用時間		1,225	1,388	1,307	6%
年間利用可能時間		3,465	4,083	3,774	8%
稼働率		35%	34%	35%	-2%

公共施設評価結果シート

施設名施設名称	須坂市野球場トイレ
---------	-----------

1 各評価

(1) 経費効率に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
合計		1	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
3か年の管理運営経費と利用者数による相対的評価 (当該施設の経費÷当該施設の利用人数) (市民利用全施設の経費÷市民利用全施設の利用人数)	A	2	平均と比較してかなり少ない（50%未満）
	B	1	平均と比較して少ない（50%以上100%未満）
	C	0	平均と比較して同規模（100%以上150%未満）
	D	-1	他施設と比較して多い（150%以上200%未満）
	E	-2	他施設と比較してかなり多い（200%以上）

(2) 必要性に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
貸館利用率	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
合計		4	

【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
利用者数	A	2	過去3か年平均と比較して、増えた（10%以上）
	B	1	過去3か年平均と比較して、同等・やや増えた（0%以上）
	C	-1	過去3か年平均と比較して、やや減った（-5%以上）
	D	-2	過去3か年平均と比較して、減った（-10%以上）
利用者の多様性	A	1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されていない
	B	-1	現在の利用者が、特定の人（団体）に限定されている
貸館利用率 【B】パターン	A	2	過去3か年平均が50%以上
	B	1	過去3か年平均が20%以上50%未満
	C	-1	過去3か年平均が10%以上20%未満
	D	-2	過去3か年平均が10%未満

(3) 施設老朽度に関する評価

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	C	-1	75%以上100%未満
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
バリアフリー	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴	B	1	必要な改修がある程度行われている
合計		1	

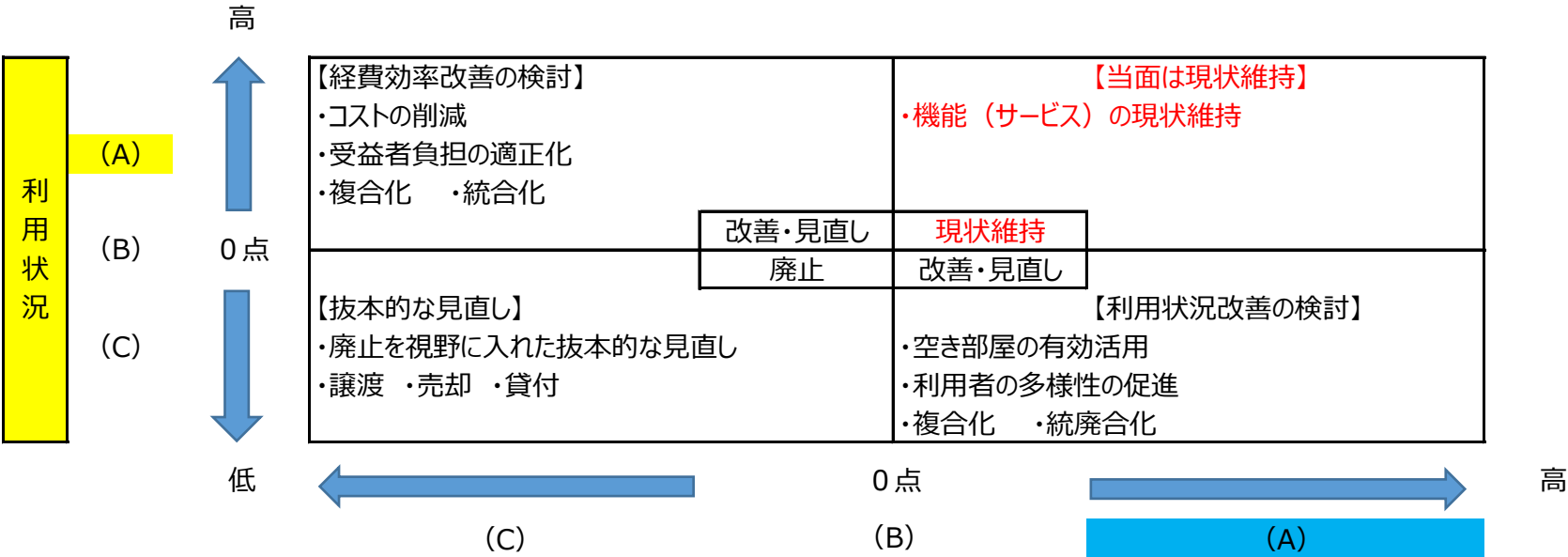
【評価基準】

評価項目	評価	点数	評価基準
老朽化率	A	2	50%未満
	B	1	50%以上75%未満
	C	-1	75%以上100%未満
	D	-2	100%
耐震性能	A	2	新耐震基準施設（昭和57年以降に建設された施設）
	B	2	耐震改修不要（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
	C	2	耐震改修済み（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修済）
	D	-2	耐震診断未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震診断未実施）
	E	-2	耐震改修未実施（昭和56年以前に建設された施設で、耐震改修未実施）
バリアフリー	A	1	バリアフリー新法対応済
	B	-1	バリアフリー新法未対応
これまでの改修履歴（P）	A	2	必要な改修が十分に行われている
	B	1	必要な改修がある程度行われている
	C	-1	必要な改修が十分には行われていない
	D	-2	必要な改修が行われていない

2 経費効率と必要性の評価からソフト面における施設の評価します

横軸	経費効率による評価	1
縦軸	必要性による評価	4
合計点数		5

【当面は現状維持】



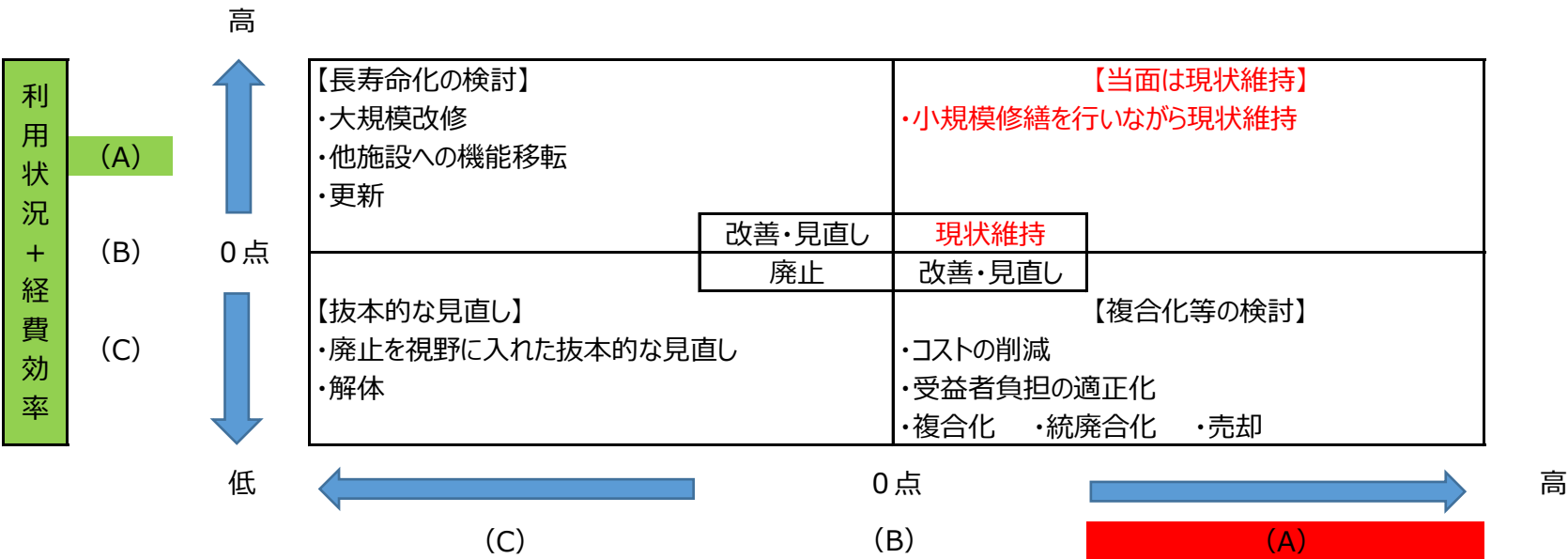
経費効率

評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下

3 ソフト面における評価と施設の老朽化度（ハード面）の評価から最終的な施設の方角性を導きます

横軸	老朽化度からの評価	1	横軸
縦軸	必要性和経費効率からの評価	5	縦軸
合計		6	

【当面は現状維持】



建物性能

評価	説明
A	評価結果の集計点が、1 点以上
B	評価結果の集計点が、0 点
C	評価結果の集計点が、- 1 点以下